別紙_機能要件一覧

No	機能概要			熊谷市重点
	要件分類		要件概要	
1	データ取り込み	取り込み	電子申請データをAPI連携等で取り込めること。	○
2			紙申請書をスキャンしたデータを取り込めること。就労証明書等の複数の添付書類をPDF、JPG、PNG等の画像ファイルで取り込めること。	○
3		AI-OCR機能	紙申請書のスキャンデータを取り込む際にAI-OCRを実行し、自動でテキストデータを入力する機能を有すること。	○
4	申請データ一覧管理	申請者情報の一覧表示	申請受付日、申請者、申請区分、ステータス等の申請情報に関する情報を一覧表示できること。	
5		検索・詳細検索	申請者、申請書、ステータス、宛名番号等から、申請データの検索が可能であること。	
6		一括ステータス管理	複数の申請データのステータスを一括で更新できること。	
7			各申請データのステータスを、電子申請システムへAPI連携等することが可能であること。	
8	申請データ詳細管理	申請データの詳細表示	申請データの申請者情報、申請内容を表示できること。	
9			添付書類を画面上でプレビュー表示（PDF、JPG、PNG等の画像ファイル）が行えること。	
10		申請詳細画面	申請データ表示において、市民向け申請フォームと同等のUIを提供し、プルダウンやラジオボタンなどに対応できること。	
11			各項目に対して必須チェックや形式チェック等の入力チェック機能に対応できること。	
12			申請データに対して個別に特記事項（受付時のメモ等）の記録や特記事項の検索が可能であること。	
13		申請データ修正	申請内容について、画面上から職権訂正が可能であること。	○
14		ステータス管理	内容確認待ち、審査完了、審査取り下げ等のステータスを管理可能であること。	
15		簿冊管理	手続き毎に設定された保管期間まで、申請データおよび添付書類のオリジナルデータを保管できること。	
16			手続き毎に設定された保管期間まで、職権訂正後の修正データを保管できること。	
17	申請データ出力	データ出力	複数申請データをCSV形式等で一括ダウンロードが可能であること。	
18		基幹システム向けデータ出力	システム標準化仕様に準拠し、基幹系システムに対して連携可能な申請データ（CSV形式）を出力できること。	○
19	基幹システムデータとの連携	データアップロード	基幹システムから出力されデータ（CSV形式）をシステムにアップロードできること。	
20			アップロードされたデータは、申請書審査を行う機能にて利用できるよう情報保持できること。	
21	自動審査機能	形式審査	申請書の各項目に対して、アップロードされた基幹データ（住民情報等）をマッピングし、項目単位で形式審査（一致確認など）を自動で実施すること。	○
22		内容審査	手続き毎に内容審査の条件文言を設定できること。例：就労証明書の発行日が直近3ヶ月以内であること　等	
23		補足情報表示	申請書の各項目以外に、アップロードされた基幹データの情報を設定に基づき表示できること。	
24		審査補助機能	申請書の各項目に対して、審査OK・NGの審査結果と、審査のメモを入力可能な機能を有すること。	
25	システム管理	申請データ保管管理	手続き毎に申請データの保管期間を設定可能とし、期間を超過したデータは自動で削除できること。	
26		手続きマスタ管理	電子管理システムに取り込む対象となる手続きの設定（手続きコード、手続き分類等）に関するマスタ管理が可能であること。	
27			電子申請の手続きコード単位で、手続きを個別に管理できること。	
28		外部接続管理	電子申請との接続情報を設定画面から管理できること。	
29	ユーザ管理	ユーザID管理	ログイン機能、ユーザ登録/削除が行える機能を有すること。	
30			ユーザ情報やグループ情報の一括エクスポート/インポートを行う機能を有すること。	
31		グループ管理	グループ設定が可能であり、グループ単位で各手続きの申請データの閲覧可否を制御できること。 なお、1つの所管課に対して、1つのグループを紐づけて設定できること。	
32		ロール管理/権限管理	役割設定（閲覧のみで修正不可の役割が設定可能）、および、閲覧権限設定（所属課以外の申請書は閲覧不可等の権限設定が可能）ができること。	
33	監査	ログ管理	各種操作ログの出力機能、ログ閲覧機能を提供可能であること。	
34	その他	拡張性	本業務以外の電子申請を実施する場合、導入が可能かつ容易であること。	○